

承認番号	4092
研究課題名	食道癌・胃癌における免疫微小環境と予後との関連についての研究
研究の意義・目的	近年、免疫療法の発展は目覚ましく、食道癌、胃癌において免疫療法が実用化されてきている。食道癌・胃癌を含む多くの癌腫において、免疫微小環境の重要性が報告されているが、その詳細なメカニズムについては未だ不明な点が多い。たとえば、腫瘍浸潤リンパ球（TIL）の誘導、リンパ球以外の免疫細胞の機能、また免疫抑制の成立などの機構などがあげられる。本研究では食道癌・胃癌における腫瘍浸潤免疫担当細胞が臨床病理学的因子や予後、外科療法、化学療法などの効果にどのような影響を与えるかを検討することにより、今後の免疫療法を含む食道癌・胃癌治療の成績向上に貢献できるものと考えている。
研究期間	倫理委員会承認後 ～ 2022年3月31日
研究対象者の範囲	平成18(2006)年4月1日～平成33(2021)年3月31日に大阪公立大学医学部附属病院の消化器外科で、食道癌・胃癌の手術を受けた患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	診療記録、摘出標本
利用者の範囲	自施設のみ
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪公立大学大学院 消化器外科学 講師・田中浩明
試料・情報を公表する方法	研究結果については、学会発表、論文により公表する
試料・情報の提供方法	他施設に試料・情報は提供しません
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大平雅一（大阪公立大学大学院消化器外科 教授）
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	電話（消化器外科医局：06-6645-3838） あるいはメール（hiroakitan@med.osaka-cu.ac.jp）担当者：田中浩明 までご連絡ください